

ホームカミングデイ 2023 は、芸術祭が賑やかに行われる中、下記の通り実施いたしました。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、昨年より多くの卒業生にご来場いただきました。今年も、本学を退職された教員の先生方をお招きし、30 名ほどの先生方をお越しくいただきました。ご来場いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

ホームカミングデイ 2023

4 年ぶりに芸術祭の模擬店が復活し、表彰式、受賞者によるトーク&コンサートには芸術祭に来場された一般の方々にもご入場いただき、300 名以上のお客様にお楽しみいただきました。懇親ティーパーティーは、卒業生とご家族とともに、「くにたち賞」受賞者や退職された教員の先生方を囲み、華やかな会となりました。

開催日時：2023 年 11 月 3 日（祝・金）13 時 00 分 開式

プログラム：第 1 部 第 6 回くにたち賞表彰式

第 2 部 受賞者によるトーク&コンサート

*講堂ホワイエ（2 階）にて「くにたち写真展」を開催

場所：国立音楽大学 講堂小ホール

懇親ティーパーティー

場所：7 号館 1 階学生食堂

参加総数：232 名（芸術祭来場者を含まない）

内容

☆「第 6 回くにたち賞表彰式」

第 6 回くにたち賞表彰式は、神宮寺淑子幹事代表の司会により執り行われました。武田忠善会長からの挨拶の後、賞状と副賞の目録が贈呈され、各受賞者がスピーチを行いました。残念ながら欠席された大賞の片岡良和さんからは、受賞のメッセージが届き、司会者が代読にて紹介しました。最後に梅本実学長より祝辞をいただきました。

☆「受賞者によるトーク&コンサート」

♪藤澤仁奈さん【マリンバ独奏】

ロマンティカ、フーリア E.セジュールネ

♪盛田麻央さん【ソプラノ独唱】

蝶と花、ひそやかに

悲しき歌

《ロメオとジュリエット》より “なんという戦慄が！”

Pf. 藤川志保さん

G.フォーレ

H.デュパルク

C.グノー

♪山下洋輔さん【お話とピアノ独奏】*曲目は当日、ご本人からご紹介いただきました。

I'll Remember April

Summertime

即興演奏（ブルースのコードを使って）

グガン



～受賞者を囲んで～

（後列左から）神宮寺幹事代表、藤沢副会長、武田会長、梅本学長（顧問）、重盛理事長（顧問）
（前列左から）藤澤仁奈さん、山下洋輔さん、盛田麻央さん

☆「くにたち写真展」

講堂2階のホワイエにて、本学フルート特任教授の大友太郎先生（学内同調会会長）が撮りためてくださった風景写真と、本学の移りゆくキャンパスの様子や歴代の演奏会の写真を40点ほど展示しました。卒業生だけでなく、近隣にお住まいの方々にも「くにたち」の歴史をご覧いただく機会となりました。

☆「懇親ティーパーティー」

講堂からキャンパス構内に場所をうつし、7号館学生食堂にて開催しました（参加者数108名）。4年ぶりに、食事を伴う立食パーティー形式での懇親会を開催することができました。

藤沢副会長による開会の言葉、顧問の重盛理事長による歓迎の言葉に続いて、コーヒーや紅茶などで乾杯をしました。

歓談中には、ご出席の退職教員の先生方をご紹介します、そのうち5名の方に舞台上上がっていただき、一言ずつお話しいただきました。また、欠席された先生方から寄せられた近況やメッセージを会場に掲示し、参加者の方々にご覧いただきました。

その後、会員（卒業生）からもホームカミングデイに参加された感想などを話していただきました。

最後に、「くにたち賞」受賞者3名に拍手が贈られ、パーティーはお開きとなりました。

参加された方には、記念品として、飴やチョコレート菓子が入ったオリジナルミニ巾着袋お持ち帰りいただきました。また、一緒に「ボイスケアのど飴」をお一人1袋ずつお配りしました。



今年のホームカミングデイは、芸術祭期間初日に開催し、事前に申込みをされた卒業生だけでなく、芸術祭来場者の方々にも表彰式等に入場していただいたり、懇親ティーパーティーが復活したりと、4年ぶりにコロナ禍前と同じ雰囲気での開催となりました。大勢の仲間と音楽を楽しみ、顔を合わせて歓談ができることが、こんなにも人の心を温め、気持ちを高揚させる力があるのだと気づかされました。

今年は、企画のひとつとして、国立音楽大学を退職された教員の先生方にご招待の案内を差し上げました。ご高齢の先生もいらっしゃいましたので、どれくらいの方の方に足を運んでいただけるのか、なかなか予想がつかせませんでした。当日は31名の先生がお越しくださいました。パーティーが始まると、教員同士の再会、卒業生との再会に、明るく響く声があちらこちらから聞こえてきました。

今年も、「くにたち賞」受賞者の3名の方々には、表彰を行うとともに、国立音楽大学での学びや経験を通して血肉の一部となった音楽を舞台上で披露していただきました。

立場や時代は異なっても、「くにたち」が一人一人の心のホームとなり、本催しが母校との新たな結びつきを感じるひとときになったとしたら、嬉しい限りです。

卒業生の皆さんにとって素敵な時間になるよう、次回の開催も準備を進めてまいります。ご来場をお待ちしております。

同調会&学内同調会

